

# 川本中学校 学校便り

川本町立川本中学校 2月号  
2022（令和4）年2月28日(月)

〒696-0004 島根県邑智郡川本町川下1112番地  
TEL 0855-72-0408 FAX 0855-72-1762  
E-mail [info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp](mailto:info@kawamoto-jhs.kawamoto-town.jp)

## 令和3年度学校評価から見えた課題と手立てについて①

昨年末に「生徒アンケート」、「保護者アンケート」を実施させていただきました。毎学期実施している「職員評価」と合わせて、結果を分析し、来年度に向けて、3学期より、改善できるところから実践に移しています。今回はアンケート結果と分析の主な内容を紹介させていただきます。

### 1 生徒アンケートより

#### <成果と強み>

- ・ 授業規律があり、落ち着いた雰囲気の中で授業を受け、学び合い活動が推進できていることがうかがえます。新型コロナウイルス感染症拡大のため、川本町がお招きしている佐藤先生は、今年度3回とも残念ながら来町できませんでしたが、町教委指導主事の指導のもと、研修研究を継続し、生徒に還元できるよう取り組んでいます。
  - ・ ICT機器の活用についても、ほとんどの教室に電子黒板を備えてもらい、積極的に活用していることがうかがえます。視覚資料を用いて、「主体的で対話的で深い学び」に向かえるよう、どの教科でも推進しています。
  - ・ 生徒会活動は、主体的に活動に取り組んでいることがうかがえます。活動の目的を理解し、全校生徒が生徒会スローガン「一〇懸命」を実践していく中で、仲間と協力し、学びを深めていきました。
- ※ 「一〇懸命」は「いっしょうけんめい」と読み、〇の中に行事のテーマや個人の目標とする漢字一文字を入れて一年間取り組みました。
- ・ 人を大切にする教育について、全般的に肯定率が高く、成果を生徒が感じとっていることがうかがえます。また、生徒に寄り添った職員の支援や対応についても、同様に高く、学校経営の基本方針を元にした多くの教育活動の成果が少しずつ現れてきているのではないかととらえています。

#### <課題と改善策>

- ・ 地域の方と一緒に行動については、肯定的評価が72%となっています。総合的な学習の時間を中心に、今年も多くお世話になっていますが、コロナ禍もあり、一部制限や変更をお願いするなど、当初予定とは少し異なった活動もありました。来年度に向けて、一層の工夫と充実を図っていきます。
- ・ 自分なりの学習方法について、肯定的評価が77%となっています。自学カウンセリングなどで、教育相談機能の充実を図り支援を模索しましたが、時間をあまり確保できませんでした。来年度に向けて、実施内容を再度検討していきます。また、コロナ禍で実施できなかった全校生徒による意欲喚起の取り組みを、来年度は取り組んでいきたいと考えています。

### 〈めざす学校像〉

- 生徒・職員・保護者・地域の人々が、安心して、『夢』や『志』を語り合える学校
- ありがたい言葉が、あふれる学校

## 令和3年度学校評価から見た課題と手立てについて②

### 2 保護者アンケートより

#### ＜肯定的評価が高い項目について＞

- ・ 環境整備や、災害時および日常の情報発信の項目で高い肯定率となっています。引き続き、「安全安心」な学校や、「正確かつ迅速」な情報発信をめざして取り組んでいきます。
- ・ 生徒の人権を大切にした言動、生徒の良さを認めサポートしている、便り・電話・家庭訪問等で生徒の様子を伝えている項目で高い肯定率となっています。「人を人として大切にする」、「一人一人をかけがえのない存在として大切にする」職員像をめざし取り組んでいます。高い肯定的評価をいただきましたが、100%にしなければと考えています。研修と振り返りをおして、一層充実させていきます。

#### ＜肯定的評価があまり高くない項目について＞

- ・ 家庭学習については、2つの項目ともに60%台の肯定率となっています。家庭学習週間の設定や、生徒や保護者の皆さんへの呼びかけなどで、テスト期間中の前から家庭学習に取り組む生徒が増えたり、目標をもって学習に取り組む生徒が増えたりするなど、少しずつ成果はあったと実感していますが、この肯定率について、より真摯に受け止め、わかる授業づくりの推進等をおして、家庭学習の充実に向けて取り組んでまいります。
- ・ 生徒会活動や学校生活の様子について、「わからない」という回答が多いことを含め、70%台の肯定率の項目が多くありました。授業のことはなかなか見えにくいところではありますが、情報発信や、コロナ禍の中でも、保護者の皆さんが学校へ来校しやすい工夫を検討してまいります。

#### ＜記述の内容について＞

- ・ 校則に関するご意見を複数いただきました。校則については、生徒たちに投げかけながら、生徒主体で必要に応じて改正してきております。今回いただいたご意見も、職員で共有し、いただいたご意見も含めた幅広い校則見直しについて、生徒主体で検討してまいります。
- ・ 情報発信については、高い肯定率となっておりますが、一方で、ホームページや生徒の活動の様子、行事写真等について、ご意見をいただきました。ホームページの周知や、更新する内容および頻度を中心に、改善できるよう工夫してまいります。
- ・ 衣替えについてご意見をいただきました。秋の変更と同様、来年度の初夏についても、時期を変更していく予定です。
- ・ 家庭訪問についてご意見をいただきました。家庭訪問は、地域やご家庭を担当が知り、支援や非常災害時等、より具体的に個に応じた対応をする際に必要であると考えております。保護者の皆さんの負担軽減を図りつつ引き続き実施させていただきたいと考えております。

- 貴重なご意見を多くいただき感謝申し上げます。学校の改善に向けての願いであると真摯に受け止めております。できる手立てを工夫し、少しでも改善できるよう取り組んでまいります。今後ともご支援ご協力をよろしく申し上げます。

## 令和3年度 学校評価（生徒アンケート集計）

生徒数 65  
回収数 61  
(回答率 94%)

NO	アンケート項目	人数				平均	%		
		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない		2回目 令和3年度 肯定率	1回目 令和3年度 肯定率	2回目 令和2年度 肯定率
1	授業では、目標(ねらい・めあて)が示されている。	50	11	0	0	3.8	100.0%	100.0%	100.0%
2	授業の最後には、学習したことを振り返る活動を行っている。	28	27	5	1	3.3	90.0%	90.8%	93.0%
3	ふるまい(あいさつ・返事・態度など)に気をつけながら授業を受けている。	36	23	2	0	3.6	97.0%	95.4%	98.0%
4	クラスの雰囲気は、意見が交わしやすい雰囲気である。	47	10	4	0	3.7	93.0%	89.2%	95.0%
5	授業のペア学習やグループ活動は、自分で簡単に解決できない問題を考えるのに役立っている。	48	9	1	3	3.7	93.0%	96.9%	95.0%
6	図書資料を使った授業では、必要な情報を探す学習活動がある。	49	10	1	1	3.8	97.0%	98.5%	97.0%
7	授業では、CT機器を使う学習がある。	45	15	1	0	3.7	98.0%	93.8%	97.0%
8	授業では、地域の方と一緒に学習する機会がある。	21	23	17	0	3.1	72.0%	66.2%	75.0%
9	宿題やワークなどの課題をきちんと行っている。	36	19	6	0	3.5	90.0%	90.8%	-
10	自学ノートを工夫するなど自分なりの家庭学習の方法がある。	20	27	10	4	3.0	77.0%	64.6%	-
11	私は、生徒会活動や行事に、主体的(自分から進んで)に活動している。	33	22	6	0	3.4	90.0%	86.2%	84.0%
12	私は、生徒会活動や行事で、友達の良い所を認めながら取り組んでいる。	45	14	1	1	3.7	97.0%	95.4%	93.0%
13	私は、生徒会活動や行事に、周りとの協力しながら取り組んでいる。	48	12	1	0	3.8	98.0%	96.9%	97.0%
14	私は、道徳の時間で、様々な考え方を認めながら、自分の考えを深めている。	44	16	4	0	3.8	98.0%	95.4%	88.0%
15	授業では、自分の考えを素直に言える雰囲気がある。	35	21	4	1	3.5	92.0%	90.8%	81.0%
16	私は、一人一人の良さを認め、相手の思いを大切にしながら毎日を過ごしている。	45	13	3	0	3.7	95.0%	98.5%	91.0%
17	授業では、一人一人がもっている権利(人権)について学ぶ機会がある。	45	15	1	0	3.7	98.0%	90.8%	88.0%
18	日々の教育活動の中で、自分の考えや思いを伝える機会がある。	38	17	6	0	3.5	90.0%	93.8%	-
19	中学校の職員は、生徒を大切に言葉遣いや態度で接している。	48	11	2	0	3.8	97.0%	98.5%	93.0%
20	自分からすすんで地域の人に挨拶したり、交流したりしている。	41	19	1	0	3.7	98.0%	90.8%	95.0%
21	教育相談では、時間を気にせず、日ごろ感じていることや悩みなどを素直に話すことができる。	36	18	3	4	3.4	89.0%	87.7%	81.0%
22	学校の職員は、自分のことを理解してくれている。	38	18	4	1	3.5	92.0%	95.4%	88.0%
23	「学校のことアンケート」で要望したことが改善されている。	35	15	8	2	3.3	83.0%	89.2%	81.0%
24	登下校のバス(要請便や公用車)の予定がわかりやすく示してある。	40	16	4	1	3.6	92.0%	90.8%	84.0%
25	先生方は生徒に何かあったとき、素早く対応してくれている。	47	12	1	1	3.7	97.0%	98.5%	98.0%
26	校地や花壇など、学校周辺は、いつもきれいに保たれている。	56	4	1	0	3.9	98.0%	98.5%	100.0%
27	校内は、清潔に保たれ、過ごしやすい環境になっている。	51	8	1	1	3.8	97.0%	96.9%	98.0%
28	学校生活を送りやすいよう、学習や生活、部活動に必要な設備、物品が整っている。	53	7	1	0	3.9	98.0%	98.5%	100.0%

令和3年度 学校評価（保護者アンケート集計結果）

保護者数 60  
 回収数 60  
 （回答率 100%）

NO	アンケート項目（保護者用）案	人数					平均	%	
		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない		令和3年度 肯定率	令和2年度 肯定率
1	授業でペア学習やグループ活動をとおり、課題解決学習を行っていることを知っている。	28	20	10	0	2	4.2	80.0%	80.0%
2	図書館資料やインターネットを使って調べている姿を見たことがある。	18	18	8	12	4	3.6	60.0%	72.0%
3	地域の方と協同しながら授業を行っていることがあることを知っている。	26	19	11	3	1	4.1	75.0%	87.0%
4	家庭学習の習慣がある。	16	22	13	9	0	3.8	63.0%	-
5	学校は、家庭学習の方法等子どもに示していると思う。	15	26	13	1	5	3.8	68.0%	-
6	生徒は、自分から進んで生徒会活動に取り組んでいると思う。	21	24	9	1	5	3.9	75.0%	78.0%
7	生徒会活動では、生徒がお互いの良さを認め合うような取組ができていると思う。	15	28	3	0	14	3.5	72.0%	78.0%
8	中学校では、生徒がお互いの考え方を認め合えるような授業が行われていると思う。	15	28	2	1	14	3.5	72.0%	74.0%
9	生徒はお互いの思い・考え方を認めながら過ごしていると思う。	14	31	6	1	8	3.7	75.0%	83.0%
10	中学校では人権について学習する機会が十分にもっていると思う。	8	37	1	1	13	3.4	75.0%	70.0%
11	中学校では、生徒が自分の考えや思いを伝える機会があると思う。	19	31	3	0	7	3.9	83.0%	78.0%
12	中学校の職員は、生徒の人権を大切にされた言動ができていると思う。	25	29	0	1	5	4.1	90.0%	72.0%
13	中学校の教員は、便りや電話や家庭訪問等で生徒の様子を伝えている。	26	28	5	0	1	4.3	90.0%	-
14	生徒は進んで地域の人に挨拶したり交流したりしている。	22	29	7	1	1	4.2	85.0%	83.0%
15	学校の職員は、生徒の良さを認め、生徒自身が力を発揮できるようにサポートしている。	28	28	0	0	4	4.3	93.0%	89.0%
16	学校の職員は、生徒に積極的に関わり、生徒理解に努めていると思う。	28	28	0	0	4	4.3	93.0%	80.0%
17	学校は、生徒が学校生活を送りやすいよう、学習や生活、部活動に必要な設備、備品の整備に努めている。	26	29	0	0	5	4.2	92.0%	87.0%
18	学校は、学校の様子や行事予定、登下校方法などを便りやホームページ、“マチコミメール”等でわかりやすく発信している。	29	26	2	1	2	4.3	92.0%	96.0%
19	学校は、事前に文書や“マチコミメール”で、災害時などについての対応を発信している。	35	23	0	0	2	4.5	97.0%	94.0%
20	学校は、環境整備（花壇・校舎内の整理整頓など）に意識して、生徒が安心・安全に生活できるように取り組んでいる。	39	19	0	0	2	4.6	97.0%	89.0%

※平均（そう思う：5点・・・わからない：1点とした平均点）